

校長室より(21) 推薦合格発表・卒業生講演など

推薦に基づく選抜・合格発表

1月26日(水)推薦選抜が実施され、本校は128名の受検がありました。プレゼンテーション実技(理科や数学、科学技術に関する内容をシートに書いて発表)を導入した年度の入試でしたが、多くの中学生が受検していただきました。様々な工夫を凝らしてプレゼンテーションシートを作成し発表していました。写真は2月2日(水)の合格発表とその後の手続きに向かう様子です。昨年同様、密を避けるためインターネット上で合格を確認した方々が受検番号ごとに時間差での来場の為、例年と違う合格発表の光景でした。残念ながら不合格となった方々は、2月21日学力検査の機会がまだあります。是非、そちらで実力を発揮して合格できることを願っています。



ものづくり講演会(1年生対象)

2月4日(金)昨年に引き続き、1学年対象に「ものづくり講演会」を実施しました。講演者は卒業生の瀧野翔太様です。義肢装具士として、武内義肢製作所にお勤めになっています。昨年の講演も聴かせていただきましたが、昨年より「義肢装具士の現在」がバージョンアップされていて、技術の進歩を実感しました。海亀のヒレやキリンの後ろ足など動物にも義肢装具を付けて補助している様子、義足の図書館など興味深い取組を次々に紹介していただきました。iPadに特殊カメラをつけての義肢装具の型取りを見て、ここでもデジタル技術の発達を感じました。必要な能力としてコミュニケーション能力を挙げられていましたが、これはどのような職業でも大切な能力であり、義肢装具を付けて生活する人を思いやる心をもって仕事に取り組まれている様子が伝わってきました。1年生にとって有意義な講演を卒業生からいただいたことに本当に感謝いたします。



週末の活動

①台湾・麗山高校との英語による相互研究発表に向けた練習

2月5日(土)3月17日の英語によるオンライン発表に向けて、発表練習に取り組んでいました。

②インド・セントメアリー校との交流

2月5日(土)第3回交流会が実施され、今回はインド側の研究発表2件がありました。大島インディア国際ナショナルスクールもオンラインで参加しました。

③1年生希望者対象の外部模擬試験を実施

2月6日(日)1年生希望者79名対象に河合塾模擬試験を実施し、本校視聴覚教室にて受験しました。

※オミクロン株の感染拡大に配慮しつつ、様々な取組にチャレンジしています。(校長 久保 剛)